

1. 財政見込み

- ・ **市税総額は減額 △1.5 億円**
 - ・ 個人市民税は微増、法人市民税(△0.5 億円)は減
 - ・ 固定資産税(△0.8 億円)、都市計画税(△0.1 億円)は評価替えの年にあたることから減額
- ・ **地方交付税などの国、県からの交付金 +15.7 億円**
 - ・ 地方消費税交付金は 1.8 億円増の 27.3 億円を見込む。地方交付税は、昨年度の過年度分錯誤措置に伴う減額から通常ベースに回復し、前年度比 13.1 億円増の 19.1 億円を見込む。
 - ・ その他各種交付金も含めた総額としては、15.7 億円の増の 58.5 億円を見込む。
- ・ **経常経費は増加 +3.2 億円**
 - ・ 経常経費のうち、義務的経費(人件費、扶助費、公債費)は、人件費及び社会保障関係経費が増加したことから、全体で 1.2 億円の増加となった。また、特別会計への繰出金や施設の維持管理経費も増加傾向にあるため、経常経費全体では 3.2 億円の増加となった。
- ・ **普通建設事業費は+3.0 億円**
 - ・ 防災施設整備事業 4.9 億円 (前年度比 +4.9 億円)
 - ・ 3・4・5 井野・酒々井線外1路線道路改良事業 0.3 億円 (前年度比 △3.8 億円)
 - ・ 小・中学校施設改築・改造事業 6.9 億円 (前年度比 +3.3 億円)
 - ・ 歴史的建造物保全整備事業 0.9 億円 (皆増)
- ・ **その他**
 - ・ 臨時財政対策債は地方財政対策により前年度比 1 億円増の 18 億円を見込む。
 - ・ H30 年度当初予算では、財政調整基金からの繰入れは前年度比 12.2 億円減の 30.1 億円を見込んでいる。(一般財源の総額は+4.2 億円)

2. 基本方針

- ・ **健全な財政運営と持続可能な財政の確立**
 - ・ 財政の持続性を確保するため、更なる経常経費の抑制に努めるとともに、限られた財源の有効活用を努める。経常的経費のうち義務的(準義務的)経費は所要額を計上し、また通常一般経費は、部局ごとに要求上限額を設定し、歳出増は部局内で調整し抑制する。
 - ・ 臨時的経費は、実施計画に計上された事業費を基本とし、国庫補助金などの財源の確保に努め、また、経費の積算においてもコスト削減に努め、一般財源の支出は極力抑制する。
- ・ **将来に希望のもてる、選ばれるまち佐倉をめざした取組みの推進**
 - ・ 「まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づいた、人口減少対策、地域経済活性化を積極的に進め、第 4 次総合計画・後期基本計画の基本施策を着実に進める。

3. 予算規模

- ・ **一般会計 481 億 1,100 万円 (+2.6%)** 前年度比 12 億 1,900 万円の増額
- ・ **特別会計 321 億 3,771 万 8,000 円 (△9.2%)** 前年度比 32 億 7,061 万 6,000 円の減額
 - ・ 国民健康保険特別会計 182 億 2,907 万 8,000 円(△38.0 億円 △17.3%)
 - ・ 介護保険特別会計 116 億 791 万 6,000 円(+2.7 億円 +2.4%)
 - ・ 後期高齢者医療特別会計 22 億 6,487 万 2,000 円(+2.6 億円 12.8%)

4. 一般会計の主な事業

①議会費・総務費関係 議会費 4億1,453万8,000円、総務費 62億8,041万2,000円

…シティプロモーションの推進、公共施設の包括管理のほか、防災施設の整備などを進める。

- ・シティプロモーション事業(1,020万7,000円)・シティプロモーション推進委託等(P.7)
- ・平和施策事業(531万8,000円)・平和使節団の派遣等、平和啓発事業の実施(P.7)
- ・食堂整備事業(7,411万6,000円)・市役所1号館の食堂整備(平成31年4月開業予定)(P.8)
- ・旅券発給事業(3,450万8,000円)・県からの事務移管に伴う旅券事務専用窓口の整備及び事務の実施(P.9)
- ・地域公共交通対策事業(8,122万6,000円)・循環バスの他に、コミュニティバス3路線の本格運行(P.10)
- ・防災施設整備事業(5億556万4,000円)・防災行政無線(同報系)デジタル化改修工事等(P.10)
- ・公共施設包括管理事業(1億2,189万6,000円)・市管理施設の維持管理・保守点検の包括管理委託(P.11)

②民生費・衛生費関係 民生費 197億8,573万6,000円、衛生費 42億8,170万6,000円

…高齢者福祉や子育て支援及び市民の健康増進の充実等を引き続き推進する。

- ・介護人材確保対策事業(251万3,000円)・介護人材を確保するため、就業促進のための研修を委託(P.11)
- ・子育て世代包括支援センター事業(4,160万5,000円)・5か所目の施設の整備等(P.12)
- ・民間保育園等施設整備助成事業(4億4,100万6,000円)・開園予定の認定こども園への施設整備補助(P.12)
- ・地域医療対策事業(6,826万1,000円)・救急医療の確保のための二次救急告示医療機関への補助等(P.13)
- ・産婦健康診査事業(773万6,000円)・産婦への適切な支援のための産婦健康診査の費用助成(P.14)
- ・土地埋め立て違反對策事業(118万7,000円)・違反への指導等のための違反現場の測量、検査の実施(P.14)

③農林水産業費・商工費関係 農水費 7億1,530万4,000円、商工費 4億9,984万3,000円

…産業経済の活性化や観光振興を進めるための取組みを進める。

- ・佐倉草ぶえの丘整備事業(1億4,350万9,000円)・滞在型シェアハウスの整備等(P.15)
- ・企業誘致事業(1億5,028万9,000円)・企業誘致を促進するため、助成金を交付(P.15)
- ・佐倉商工会議所耐震診断補助事業(110万円)・佐倉商工会議所の耐震診断に係る費用(P.15)
- ・観光施設整備事業(2,199万6,000円)・佐倉ふるさと広場管理棟(佐蘭花)庇設置工事等(P.16)

④土木費・消防費関係 土木費 41億3,461万9,000円 消防費 28億5,885万3,000円

…道路、街路の維持補修及び整備、都市排水路の改修、公園の整備等、都市基盤の整備を進める。

- ・市管理街灯LED化事業(1億7,560万円)・自治会から移管された街灯のLED化工事(P.16)
- ・岩富・寺崎線道路改良事業(1億3,059万8,000円)・用地測量、道路用地購入等(P.17)
- ・橋梁維持事業(3億6,300万円)・寺崎陸橋外4橋補修工事と経年劣化している橋梁の補修設計等(P.17)
- ・都市排水路改修事業(1億3,644万9,000円)・(仮称)上志津調整池実施設計及び排水ポンプの改修等(P.18)
- ・(仮称)西部自然公園整備事業(2,155万8,000円)・運動用地取得及び里山保全委託等(P.19)
- ・岩名運動公園拡張整備事業(1億4,190万円)・岩名運動公園陸上競技場照明施設設置工事等(P.19)
- ・住生活基本計画推進事業(7,342万3,000円)・中古住宅リフォーム、結婚新生活支援事業等(P.19)

⑤教育費関係 教育費 60億9,904万9,000円

…小・中学校や社会教育施設の改修を進めるとともに、学校教育や文化振興事業の推進などハード、ソフト両面での教育の充実を進める。

- ・スポーツ交流振興事業(460万1,000円)・スポーツや国際理解を図るためのボランティアの育成等(P.20)
- ・スポーツ施設整備事業(1,296万4,000円)・岩名陸上競技場の円盤・ハンマー用囲い等の購入等(P.21)
- ・小学校施設改築・改造事業(4億6,419万7,000円)・校舎等の改修や設備更新、空調設備の推進等(P.21)
- ・中学校施設改築・改造事業(2億6,507万円)・校舎等の改修や設備更新、空調設備の推進等(P.22)
- ・英語・外国語活動推進事業(7,470万3,000円)・小学校の外国語教科化に向けたALTの増員配置(P.23)
- ・(仮称)佐倉図書館等新町活性化複合施設整備事業(3,825万1,000円)・実施設計委託等(P.23)
- ・歴史的建造物保全整備事業(8,642万6,000円)・旧駿河屋の建物及び土地の取得等(P.24)
- ・日本遺産活用推進事業(864万5,000円)・城下町佐倉の祭礼用具の修復助成等(P.24)
- ・市民音楽ホール施設整備事業(3億3,562万1,000円)・天井改修及び設備改修工事等(P.25)